



1/31

地元産の花材でアレンジメント エッセンスセミナー閉講式

本店でエッセンスセミナーの第6講と閉講式を行い、子育て世代の女性20人が参加しました。今回はフラワーアレンジメント教室を開催。とぴあ産の花材を中心に使用し、アレンジを楽しみました。その後、竹内章雄理事長から修了書を受け取りました。



1/22

育てた野菜を対面販売

次の目標は「喜ばれる野菜作り」

「とぴあ園芸教室」野菜コース 応用編の受講生10人が、ファーマーズマーケット東店で、育てた野菜を対面販売しました。受講生の1人は「人と触れ合うことができ、農業は素晴らしい。これからお客さまに喜ばれる野菜作りをがんばりたい」と話しました。



1/7

地産地消と食育を推進する湖西市

「とぴあ浜松ポーク荒びきウインナー」が給食に

湖西市の畜産農家で組織する畜産環境衛生対策協議会は、湖西市産の豚肉を使った「とぴあ浜松ポーク荒びきウインナー」9、338本を湖西市に寄贈。田内市長らに目録を手渡しました。ウインナーは同市の学校給食で児童、生徒、教職員に提供されました。



12/27

一年の活動納めに大掃除

青壮年部細江支部美化活動

青壮年部細江支部は細江町の「沖通り」で清掃活動を行いました。1年の活動納めとして、農道や農地に接する公道の清掃をしています。田んぼや畑の周り、側溝に捨てられているゴミを集め、30ℓのゴミ袋10袋分を回収しました。この活動は今年で25年を数えます。



1/11

東南・中央地区(浜松市総合産業展示館)

ふれあい農協祭



1/19

湖北地区(引佐支店)



12/7

西・北地区(浜名湖ガーデンパーク)



1/26

浜北地区(浜北営農緑花木センター)



12/22

湖西地区(浜名湖競艇場 芝生広場)

来場者多数! 5会場が大にぎわい

令和6年度「ふれあい農協祭」を開催

組合員や地域の皆さまへ日頃の感謝の気持ちを表すとともに、地域農業への理解を醸成するために、12月から1月にかけて、全5会場で農協祭を開催しました。

会場では、新鮮な地元産の農畜産物の販売や、大抽選会、お子様向けアトラクションなどの催し物を多数ご用意。どの会場も多くの来場客でにぎわい、笑顔であふれていました。



1/15

日本の産地から春の兆し

「コデマリ」目ぞろい会

可憐で純白の小さな花が手まりのような形を作ることで人気の花材「コデマリ」の目ぞろい会を湖西営農センターで開催しました。生産者ら45人が参加し、出荷規格を全員で共有しました。湖西市はコデマリの全国シェア80%の産地で、4月上旬まで出荷が続きます。



1/10

鉢植えセルリー栽培技術が光る

中西大志さんが金賞

東・中央営農センターで「第22回はままつ洋菜鉢植えセルリーコンクール」を開きました。静岡県西部農林事務所の職員らが審査を行い、11人の生産者の中から、中西大志さんが金賞を受賞。審査長は「産地としての技術力の高さを感じた」と講評しました。

